

パソコン教室 (北海道支部)

参加者 6名 実施場所 障害者支援センター ポップ



実施を終えて

ウィンドウズのメンテナンスが一番大変だった。いらないファイルを削除したり、整理する作業に時間がかかった。削除しても動作が変わらなかったのでウィンドウズを入れなおしたりもした。設定関係の作業が難しかった。全部終わるとかなり動作が速くなった。

パソコン教室 (北海道支部)

参加者 6名

実施場所 障害者支援センター ポップ



実施を終えて

飛び出すクリスマスカード作りは切り貼りに時間がかかったが自分の取った画像で作れたのがオリジナルな物ができた。

パソコン教室 (北海道支部)

参加者 8名 実施場所 障害者支援センター ポップ



実施を終えて

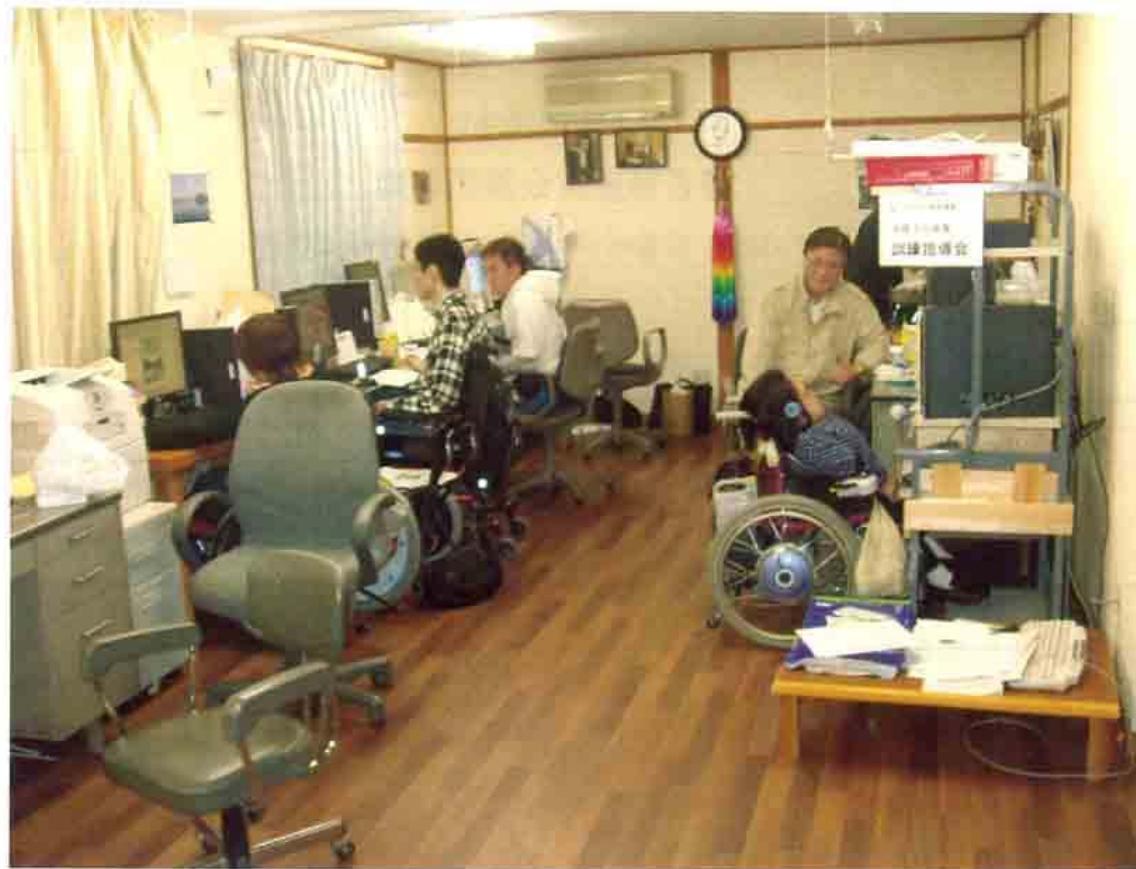
レイアウトの技で、オートシェイプをマウスじゃなくキーボードで操作し、垂直に移動させるとずれが生じない
できれいにページのレイアウトが決まることがわかった。

表のようにレイアウトしているものは特に位置を揃えるときれいで見やすかった。

パソコン教室

(北海道支部)

参加者 7名 実施場所 障害者支援センター ポップ



3

実施を終えて

デザインも自分で考え写真をスキャナで読み込んだりと、夢中になって作った。

スキャナは初めて使ったが、簡単だった。

いろんな写真を読み込んでデータ化すれば物もコンパクトになっていいと思った。

パソコン教室

(北海道支部)

参加者 7名

実施場所 障害者支援センター ポップ



実施を終えて

資格は何も持っていないので試験を体験してみて今度受けてみようと思った。5級ぐらいなら入門者向けにような
ので頑張りたい。

パソコン教室 (北海道支部)

参加者 9名

実施場所 障害者支援センター ポップ



実施を終えて

グラフを作成する前に作るデーターシートを作るのが時間がかった。でも文章で説明するよりもグラフで説明したほうがプレゼンをする時にはわかりやすいと思った。

グラフの色使いで見やすいような色使いにするのが難しかった。自分の好きな色で組み合わせていたら派手な色使いで見づらいものになってしまった。

パソコン教室 (北海道支部)

参加者 7名

実施場所 障害者支援センター ポップ



実施を終えて

オートシェイプにグラデーションや枠線を変えて装飾をした。

これだけでも相手にわかりやすい、みやすい資料ができると思った。

でもやりすぎると資料としてわかりにくいものになってしまって難しい。

パソコン教室 (北海道支部)

参加者 8名

実施場所 障害者支援センター ポップ



実施を終えて

今までには適当に郵便番号の枠を作っていたが、グリッド線を表示させるときれいにでき、封書書く手間もはぶけていいと思った。次の続きも楽しみです。

パソコン教室 (北海道支部)

参加者 8名

実施場所 障害者支援センター ポップ



実施を終えて

郵便番号の微調整が難しかった。

パソコン教室（北海道支部）

参加者 6名 実施場所 障害者支援センター ポップ



実施を終えて

オートコンプリートは設定を変えられることを知らなかった。パソコンの作業が早くなると思った。

パソコン教室

(北海道支部)

参加者 7名

実施場所 障害者支援センター「ポップ」



実施を終えて

家族で 1 台のパソコンを使用しているのでオートコンプリートの方法を覚えておくとプライバシーが守られていると思った

パソコン教室 (北海道支部)

参加者 7名

実施場所 障害者支援センター ポップ



実施を終えて

日付の連続データーで土日を抜かして作成できることが勉強になった

パソコン教室 (北海道支部)

参加者 (8名)

実施場所 障害者支援施設ポップ



実施を終えて

コメント付きセルにだけジャンプをさせる方法はデーター入力作業に役立つと思った。いつもマウスでやっていたのでこっちのやり方のほうが効率がいいと思いました。

パソコン教室 (北海道支部)

参加者 6名 実施場所 障害者支援センター ポップ



実施を終えて

プレゼンをする時によく見るソフトだが、自分で作るのは初めてだった。

文字の装飾やオートシェイプをさわるのは難しいとは思わなかったが、見やすいように、わかりやすいように作るのが大変だった。